

浜松西ロータリークラブ週報



2022～2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ
第2620地区 ガバナー
浅原 諒 蔵

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail: hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会長 山地峰春 幹事 外山武志
クラブ委員会 瀧本健司 土屋 健 瀧本典彦
齋藤剛史 岩淵綾太

第2133回 Vol.46-No.23 2023/1/27(金) 12:30～13:30 (雪)

司会SAA 中村俊幸君
点鐘 会長 山地峰春君
ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 佐藤隆是君
四つのテスト 伊藤佳典君



出席報告

北角秀和君

会員数	総出席	当日出席率
49名	40名	90.91%

(免除者 17名) (事前MU 0名)

会長挨拶 山地峰春会長

皆様こんにちは。はじめに私からお
願いがございます。静岡文化芸術大学
の「ジュマ・ネット」メンバーから、
バングラデシュを訪問し紛争地帯の現
状を見てきた報告発表の時間をいた
だけないかとの申し出がありました。
松山パストガバナー補佐年度のIMで、一緒に活動した
大学ですので何とかしようと考えまして、平和構築と紛
争防止月間の2月10日通常例会で、会長挨拶の時間を含
めて、15分間を使って発表を行いたいと思いますので、
どうかご了承いただきたいと思ひます。8名程で来られ
ると思ひますが、当日は女子バレーボールチーム「プレ
ス浜松」の皆様も来られる予定で、ゲストの多い日にな
るかと思ひます。



では、本日は職業奉仕月間となっておりますので、多
少関係のあるお話をさせていただきます。昨年からヨー
ロッパでの猛暑、アメリカ北東部や、先日の日本列島で
の大寒波、又西海岸では、傘が売っていないカリフォル
ニアでの豪雨災害と世界中で異常天候による災害が起こ
り、膨大な被害・損失となっております。近年日本では、
豪雨災害で熱海での悲劇をはじめ、多くの地域で土砂や
土石流による被害が起こっております。この災害の原因
として、異常な気象もちろん関係しておりますが、盛
土や森林の皆伐に目を向けてまいりますと防げる災害が
多くあったとの検証が出てきております。私も仕事で土
木も行っておりますので、人災とも言われる災害を、非
常に残念に思っております。山間部の裸地に関わってい
るのがメガソーラーや風力発電の風車建設、バイオマス
発電の燃料調達、更に政府が主導している、外国木材と
の価格競争の為、弱っていた林業への大型機械補助金等
の政策による間伐から皆伐へのシフトにより、多くの業

者が利益重視による、巨大伐採や大型重機搬入林道の
施工を行っています。単純に盛土や伐採・皆伐跡がど
こも危険という答えではありません。地形や地質、地
下水などが複雑に関わっているからです。森林がある
から大丈夫でもありません、むしろ草が地面を覆っ
ているほうが、土壌を守ってくれる場合もあります。森
林では、樹木や草の根が土壌内に網目のように伸びて、
土を緊縛(きんぱく)していますので、崩壊を食い止
めています。危険なのは、利益を重視して皆伐後に行
うはずの再生林をしない業者が7割近くにのぼること、
又公表はされていませんが、災害地の崩落起点で非常
に多く発見されているのが、皆伐林道の手抜き工事です。
ちゃんと正しく工事を行えば、逆に災害に強い施工が
出来ます。ただ、皆伐の跡に植栽を行っても、苗の根
が伸びるまでに20年かかると言われています、その
間伐採された木の根は5～6年ほどで腐ってしまいます。
根が腐ればそこに隙間ができ、表層や深層の崩壊を起
こしやすくなります。ここが危険ポイントで伐採して
から5年から20年の間が最も崩壊しやすくなっています。
九州での土石流災害について、私も所属している環境
プランナーの民間調査では、今お話したことが顕著で
あったとの報告があり、特に近年は「経験したことが
無い豪雨」は頻発する傾向にありますし、「これまで
大丈夫だった」というのは危険になっています。工事
業者の正しい施工は、ロータリアンにとっては当たり
前のことです。ロータリーの職業奉仕精神を忘れずに、
仕事に向かっていくことの大切さが理解でき、全国の
ロータリー会員増強は、このような災害防止にもつな
がるかもしれないと感じた研究報告でした。IM開催も
間近となっておりますが、その前に来週の日曜日は、
当クラブが提唱しております、オイスカ浜松国際高校
インターアクトクラブの発会式を開催いたします。通
常例会の形式で、10分程時間はオーバーしますが、プ
ログラムとして主役のオイスカ浜松国際高校インター
アクトクラブの活動発表と学校紹介をお願いしてあり
ます。学生たちも発表内容の作成に一生懸命でした。
ご招待している30名ほどのご来賓の方々もいらっし
やるイベントになりますので、提唱クラブとして、盛り
上げていただきますようよろしくお願い申し上げます。
では、本日の例会も楽しく親睦を図りながら学習し
たいと思ひますのでよろしくお願いいたします。

幹事報告 外山武志幹事

◎例会変更のお知らせ

◎浜松南RC (グランドホテル浜松)

- ・2月16日(木) 12:00～12:30
- ・2月23日(木) ビジター受付はありません
- ・3月9日(木) 12:00～12:30
- ・3月16日(木) 12:00～12:30
- ・3月30日(木) 特別休会



○浜松北RC (グランドホテル浜松)

- ・2月8日 (水) 特別休会
- ・2月22日 (水) 11:30~12:30

○浜名湖RC (浜名湖レークサイドプラザ)

- ・2月7日 (火) ビジター受付はありません
- ・2月21日 (火) 祝日週休会
- ・2月28日 (火) 12:00~12:30

○浜北伎倍RC (ビラックス高蘭)

- ・2月7日 (火) ビジター受付はありません
- ・2月28日 (火) 18:30~19:00

◎配布物

- ・週報 2131・2132号 ・IMの案内

ガバナー補佐訪問

◎坂田 茂 ガバナー補佐挨拶

先ず第一に国際ロータリー2620地区静岡第5グループとして、新クラブが誕生し第5グループとして11クラブから12クラブになり、新クラブ名は「浜松志耀(しよう)ロータリークラブ」。小澤邦比呂会長以下会員25名。昨年10月26日に国際ロータリーより認証され本年1月28日に発会式の予定。例会会場はオークラクトシティホテル浜松で毎週木曜日朝の例会。



次に浜松西ロータリークラブの提唱によりオイスカ浜松国際高等学校にインターアクトクラブが再結成され、2月4日ホテルコンコルド浜松で発会式が行われます。

最後にインターシティミーティングの案内があり2月26日(日)グランドホテル浜松で午後3時から記念式典、記念講演、懇親会の予定。ホストクラブとして全会員のご協力を要請されました。

委員会報告

◎早川和幸 IM実行委員長

IMまであと1ヶ月、今後の予定は、2月10日(コンコルド)2月24日(グランドホテル)で予行演習。2月26日開催。現在の出席者等第5G12クラブ会員総数…633人の予定。



◎坂本修一プログラム委員

3月度プログラムの発表

◎中村俊幸 青少年奉仕委員長

来週2月4日はインターアクトクラブ発会式です。ご出席いただける皆様はできましたら11時頃にコンコルド2階にお集まり下さい。また2月3日の例会は4日に振替となりますのでお間違えないようお願い致します。

◎佐藤隆是 社会奉仕委員長

3月11日キャンドルナイトの参加登録は本日までです。まだ出欠の回答をされていない方は、佐藤までご連絡下さい。



◎佐藤隆是 親栄会幹事

先日は浜北RCとのコンペお疲れ様でした。第5グル

ープゴルフ大会が4月1日に開催される案内が来ました。2月17日までに回答をお願いします。また、今後の予定ですが3月28日お花見お祝いコンペ、お祝い対象者は川口さんと西川さんです。夜のパーティーも予定しております。

本日のプログラム

担当 土屋 健 職業奉仕委員長
発表者 土屋 健 職業奉仕委員長
タイトル 「木造住宅の耐震化
～大震災の教訓」



私の会社の事業についてお話をさせていただきます。

住宅会社を経営しており新築住宅、リフォーム、アパート、事務所の建築、最近マンションのリノベーション工事も行っています。その事業の中のひとつに耐震補強工事があります。この耐震補強工事は静岡県内のTOUKAI-0という事業になり、私は静岡県の耐震診断補強相談士の認定を受けており多くの耐震診断、補強工事を行ってきました。この制度創設の背景が1995年に起きた阪神・淡路大震災になります。この震災は8割以上の方が建物の倒壊による圧死・窒息死等が原因で亡くなりました。震災による死者を減らすために「住宅の倒壊、家具の転倒による圧死、窒息死を防ぐこと」が重要になり切迫性が指摘されている東海地震における住宅の倒壊から一人でも多くの県民の生命を守るため平成13年度に木造住宅の耐震化プロジェクトを立ち上げました。

創設の背景となった阪神・淡路大震災では死者6430名をかぞえ84%が建物の倒壊、家具の転倒により亡くなっています。この震災以降も震度7を観測した大地震が起きています。新潟中越地震、東日本大震災、熊本地震は2回震度7を観測しています。一番最近発生した熊本地震でも多くの方が建物の倒壊により亡くなっていますし、半壊や一部損壊では安全に住むことができなくなります。

熊本地震では2000年以降の告示が加わった新耐震基準(2000年基準)になってからの住宅も大きな被害を受けました。2000年基準で建てられた住宅でも安心はできません。旧耐震基準で建てられた昭和56年5月以前の建物はもっと危険となります。

TOUKAI-0の事業も専門家無料診断が令和6年度末終了し耐震補強助成事業も令和7年度終了に終了致します。

少しでも多くの方がこの制度を利用し、自らの命は自らが守るようにしてもらいたいと思います。



◆本日の例会メニュー

- コーンスープ
- 仔牛のカツレツ マスタードソース
- グリーンサラダ
- プチデザート
- 御飯 コーヒー

3月度プログラム予定内容

委員長 竹村 寿文 副委員長 北野 一正 委員 坂本 修一

月	日	曜日	例会数	担当委員会	担当者	内 容	備 考
3	3	金	2137	クラブ協議会	青木 元 男	次年度委員会構成発表	
	10	金	3月11日に例会変更				
	11	土	2138	社会奉仕	佐藤 隆 是	東北復興イベントキャンドルナイト	
	17	金	2139	クラブ会報	瀧 本 健 司	米山学友	理事会
	24	金	2140	国際奉仕	北野 一 正	植物君の独り言	
	31	金	特別休会				

